



(上) 華麗な踊りを披露 (右上) ともしび太鼓の熱演

4  
2

小雨が降る中、第16回亀居城まつりに多くの人が訪れ、ステーションや特産品などの販売コーナーなどさまざまな催しを満喫した。ボランティアで参加していた玖波中2年の土居さんは「学校で募集を行っていたので、ボランティアに参加しました。今後も機会があれば参加したいです。」と笑顔で話してくれた。

みんながつくる、  
みんなのまつり

亀居公園



(右) 笑顔でお出迎え



(上) 日頃の練習成果を発表だ!

## はれやか姿の撮影会

エスポワールおおたけ

市内の障害者が婚礼衣装を試着し、記念撮影するイベントが「手をつなぐ育成会」の主催で行われた。参加者は、はれやかな衣装をまとい、りりしい姿やあでやかな姿を披露した。写真撮影前の津崎さんは、「婚礼衣装を着てみたかった。着ることができてうれしいです」と緊張した面持ちで話してくれた。

4  
6



(左) みんなで記念撮影、ハイチーズ!



(右) 歌声に思いを乗せて

ブルーライトアップ  
withバンブーライブ  
大竹駅前ひろば

4  
2

世界自閉症啓発デーにあわせ、子育てと発達障害を考える会「ハートとハート」の主催により、ブルーライトアップ点灯式が行われた。

Oh!バンブー倶楽部によるライブも開催され、みんなで歌に合わせて青いケミカルライトを振り、会場が一体になって盛り上がった。



# 天まで届け 手づくり こいのぼり

## ギャラリーおおたけ

手すき和紙を使った手描き鯉のぼり作成教室が開かれ、子どもから大人まで多くの人々が参加した。子どもたちはそれぞれが自由な発想でデザインしたオリジナルの鯉のぼりの作成を楽しんでいた。子どもも2人と初めて参加した垣原さん(御園台)は「子どもたちに和紙を手に取り、感じてもらいたい」と子どもたちと楽しく鯉のぼりを作成していた。また、広島市から参加した山田さんは「今年、孫が生まれたので、孫のために描きに来ました。オリジナルの鯉のぼりができ、良い思い出になりました」と笑顔で話してくれた。



(上) みんなで描いた鯉のぼり

(上) 自分で描いたこいのぼり、天まで届くかな。  
(左) 鯉のぼりを描く真剣なまなざし

(下) 南米の音楽が山々にこだました。

## 山あいにとだます ケーナの音色

### 三倉岳休憩所前

三倉岳のふもとで、三倉岳・人力フェスティバル「マチュピチュ・エン・ハボン」が開催された。前日の雨が心配されたが、当日は晴れ渡り、記念すべき第10回目の催しは、多くの人でにぎわった。廿日市市から訪れた田原さんは「初めて参加したが、このように大自然の中で音楽を聴ける場所があることはすばらしい」と南米音楽の美しい音色に耳を傾けていた。



## 市民の安心・安全のため 補助金・交付金を活用しています！

問い合わせ 消防本部 ☎0119



▲消防艇

### ▼消防団積載車



市では、広島県石油貯蔵施設立地対策等補助金を活用し、消防資器材などの更新・整備を行っています。また、電源立地地域対策交付金を、消防庁舎の光熱水費に活用しています。これらにより、消防力を維持・向上させ、市民の皆さんが安全に、また、安心して暮らせるまちづくりにつなげています。